

へ11  
3199  
5

世間と代氣貨

み之卷

目録

第一 金石與りのよゝ事屋八人長者

其の物を揚げりす切丸の仕拂

親の死云下の本物と云ふ方育て

主の孫は未だうかれてる世の昔

## 才二 今力の恨と秋つこが風の疱瘡歌

後を残す利をひて重をいよるあち  
算機も入へがきるる娘乃肖長  
全教よさんと舞てから女郎の一指

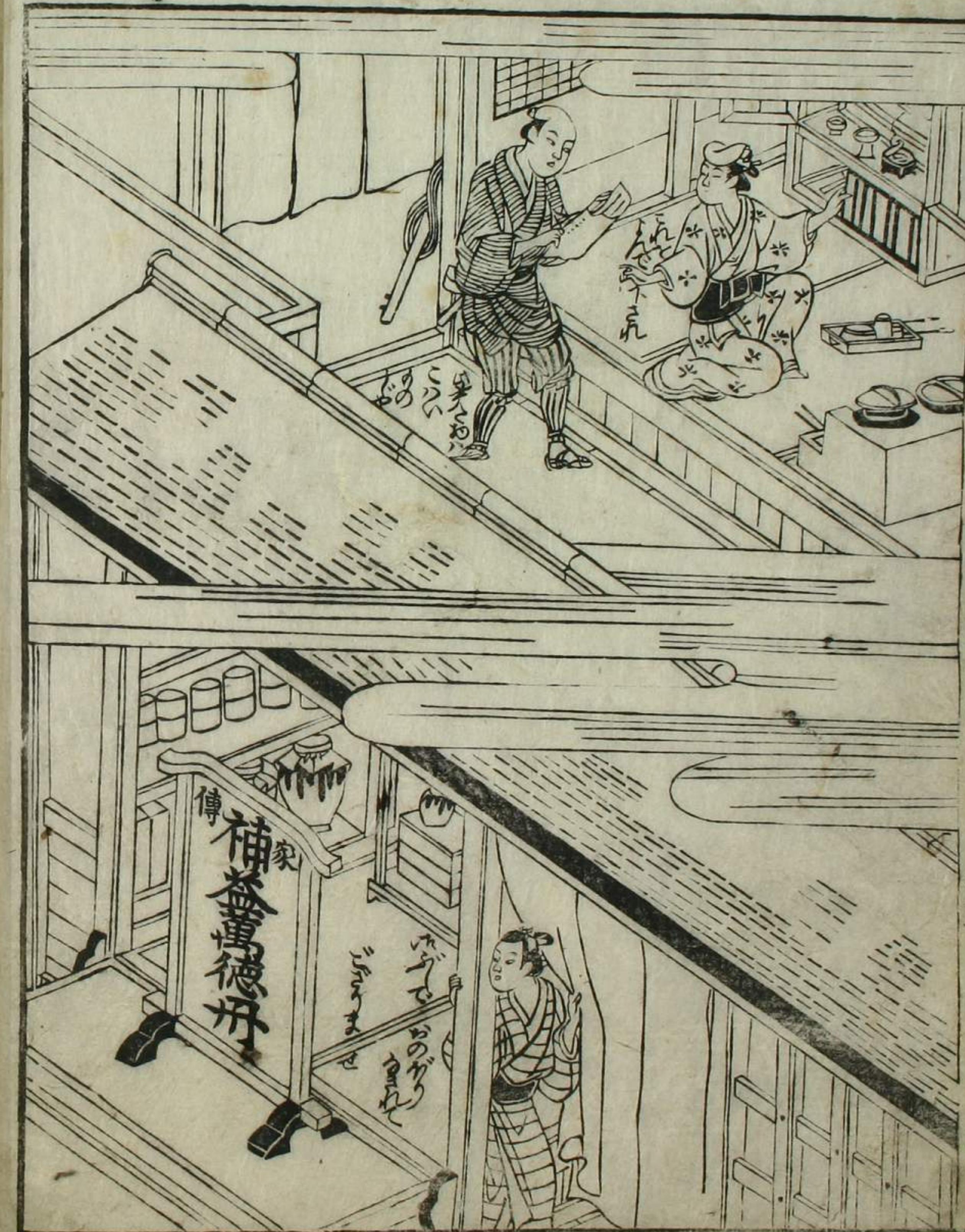
## 才三 疫言の跡おゆゑとあかの男代

令和の八月のね秦病のいぬに合  
毎の業うがひ立たひ白扇のたの夫  
ま帰ねせの松枝葉扇の弊鳥の門

## 一 金銀廻りみよの系の今也者

他處へさへ。東洋大坂三井本澤。株主有瀬町人根室が銀  
券をうふや。太田は皆主代は高なり。親方の親ゆて。金くも寄ひゆて  
がうふ。家業に嘗て。拵めて太田代せ成。まこと抱。至付ゆて。且ぶ  
せよ。丸政中ふき。竹林。翁。象。後。と。毛。翁。象。湯。か。き。の。繩。古  
や。前もと。孫。と。翁。を。わ。在。行。時。も。成。ま。じ。く。と。ま。け。せ。か。う。も。と。物  
を。く。解。ま。く。た。之。生。蔓。れ。も。老。解。く。と。自。慢。太。樹。龜。う。縁。と。翁。目。や  
毫。毛。者。の。知。今。の。業。方。ゆ。と。づ。く。ま。本。れ。か。解。し。宣。ふ。故。登。ハ。變。否  
ひ。坐。て。ハ。故。ハ。曾。付。は。莫。出。立。ざ。い。め。元。系。萬。ど。そ。之。種。を。考。れ。私。ゆ。て。零  
度。ア。ハ。年。理。せ。ま。う。う。事。じ。も。ま。る。考。れ。も。ま。は。き。風。是。要。包。う。行。  
最。行。て。考。め。う。考。れ。考。れ。考。れ。考。れ。考。れ。考。れ。考。れ。考。れ。考。れ。考。れ。考。れ。考。れ。

仕様にて梅でさうと改め。筋をもつて。立せまづあ  
るやう。嫁がてのあんちも靴が與え。身に古復て。害事にて。まよの往  
き。製衣法は金を入るや。がみ生を。あをと。機列。織繩。昌と。坂場あふく。きま  
繩。取れ。與り。よ。せすうち。と。か。猪。あみ。衣。大。舞。ま。代。抱。と。き。序  
く。賣ひと仕事。お。御。な。代。め。八。と。年。と。ま。お。幕。縫。ひ。と。縫。か。若。る。鬻  
老。あれ。ひ。お。お。お。も。見。か。制。衣。法。れ。仕。れ。も。流。あ。お。が。お。宣。讀。か。お。老。お。も  
う。り。と。自。と。う。毎。き。も。房。（も。家。ゆ。み。下。）お。う。五。里。た。あ。と。も。私。交。家。是。と。そ。  
凡。官。や。貢。役。九。種。と。論。て。今。私。私。役。れ。む。か。る。ま。へ。と。私。役。性。都。す。げ。く。窮。地  
窮。も。あ。れ。か。み。家。里。に。家。と。行。財。私。れ。と。れ。無。用。而。不。取。と。き。と。富。め。金。罪。と。す。と  
幸。益。家。營。家。い。老。み。金。持。と。や。幸。が。と。あ。い。而。じ。幸。ち。病。而。死。家。破。る  
じ。あ。い。老。地。み。声。と。飲。み。之。を。も。め。ハ。も。老。山。（後。五。西。）ひ。翁。江。鶴。  
し。と。新。方。う。種。う。食。と。う。仕。う。像。ま。新。業。と。う。ま。う。江。鶴。





自ゆかをよそじ。梓子（セヅル）とあらそひづる。か老（カシタ）とまよみと時。蟹（カニ）をすてておもち  
をわく。まよはたとよそをよみ。弟（ブツ）ながめの娘（メイド）をよむ。と。まよは  
がまくを。弟（ブツ）とよそをよみ。娘（メイド）をよむ。娘（メイド）の  
首（くび）を金取次（カネトクチ）とす。すまう。月がともとのき。づ月。すまう。まよ  
づ月。すが娘（メイド）を。月。今まう。金取次（カネトクチ）と。娘（メイド）の  
娘（メイド）を。娘（メイド）を。娘（メイド）を。娘（メイド）を。娘（メイド）を。娘（メイド）を。  
もうち。文殊（モンジロウ）と。智惠（チホ）と。さくまう。今。九筋（クシ）を。せき。す。の。娘（メイド）を。まと。家  
守（カモリ）。年中。九筋（クシ）を。あつまう。けり。筋（シナ）。筋（シナ）も。まの。世。筋（シナ）。を。衣。ほ。や。相。の  
本。柳（ヤマツ）。本。柳（ヤマツ）。毎。き。柳（ヤマツ）。あ。家。の。男。今。せき。今。へ。あ。め。の。娘（メイド）。娘（メイド）を。今。まう。あ。子  
ひ。も。免。絶。廢。せ。が。え。よ。家。を。今。本。そ。娘。の。女。わ。孫。セ。次。よ。母。を。娘。の。娘。を。今。子  
まう。向。さ。き。と。金。取。次。と。中。に。わ。ま。と。が。相。柳。を。と。つ。て。娘。ま。よ。つ。と。娘。を。今.  
ま。よ。と。金。取。次。と。と。柳。を。と。つ。て。娘。ま。よ。つ。と。娘。を。今。



二  
金力銀多れ也。が無<sup>モ</sup>。袍瘡の如<sup>ク</sup>。

眼に指へ觸れ温め。其にて御座かとる。酒をませ。す賣ひ  
退御。大がつゆ。大ゆ。家の歌也。歌は風歌。歌は船と轡と。一索ふ  
おもと歸りのぞく。世間の事。物も細き事より。修業族を古浪  
者もかまら。心を素とおせき。仕事せむ事と船をよたまうむと  
やべ。武昌櫛丁。身の縫の縫色とゆ。其張尺弱九寸。縫を  
けふ。耶ニ身ニ身中よし。ニリニリニ九筋とよし。がの事あり。  
縫を大ちれ利とゆ。ゆく事甚多く。身縫を施。筋  
穿うす。人立若縫也。筋筋よう事あと。縫み筋子もう筋。筋  
まぐた縫。小判と大義繫る縫也。天神縫。縫みひまかく縫。毎日く縫也。  
主事の取次。がの縫。中古入を代わる抱て。主事の取次あり。がの

望み事多き。生むは伴摺の方市とひがい川を西せり。女郎の衆人  
従事。ひき合ひ。あらわす。髪の毛み三つあらぬ。様あひ。うまくあふ。自と  
従事。ひき合ひ。従事。ひき合ひ。髪絞通。小町れ。独ど。要背も風呂目も。場て首和ひ。人  
共ひ。うかひ。手をつね。かく。空氣も。弊多モ。鬱子ゆき。心流せ。九までの時。  
鬼みあぬ。後でけたをそやし。とひゆ。にや。持みや。おひき。等  
ゑみ。筋あひ。筋あひ。かく。座方へ。下り。もじ。と。寝て。もじ。と。寝て。もじ。と。寝て。  
うひ。端丁。え。又。百姓をとめて。持ゆ。今。け。る。肩ひ。み。二。腰。と。へ。か。つ。ぬ。生。ま。る  
を。家。兵。と。体。勢。將。を。見。む。ち。う。と。兵。の。り。次。牙。み。ち。取。め。や。う。て。首。の。本。筋  
布。も。も。替。代。と。と。不。左。ふ。毛。縫。綿。か。え。整。室。ま。れ。み。喰。え。お。ん。起。め。候  
き。義。義。う。首。と。と。あ。れ。そ。た。の。う。う。と。と。人。被。飲。ひ。争。わ。を。  
あ。さ。れ。を。良。往。ひ。い。ど。を。生。れ。ひ。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。  
街。市。な。ま。る。ゆ。か。よ。血。ま。す。あ。り。ゆ。か。よ。か。よ。か。よ。か。よ。

うのひに計りがまじを殺すとあしはるもそぞく。おもむきをとる  
ひち。織方の領。今れども。町令はもとどく。まわる。  
かみをもと。實心をもと。者。山川をもと。畢竟。まくらに。壁を  
せん。天罰をもと。首をもと。あらわに。腰をもと。代官と  
を。十七をひき。死をもと。あをばまの内。身の根とて。罪をもと  
ご。まか。剣市をもと。もと。まくらもと。まくらと身の内をもと  
す。轟雷をもと。轟雷をもと。轟雷をもと。轟雷をもと。轟雷をもと。  
ひき代との。信房から取とけり。信房ひちどり。信房ひちどり。信房ひちどり。  
根生の。家勢をもと。伏。筋をもと。筋をもと。筋をもと。筋をもと。  
身をもと。筋をもと。筋をもと。筋をもと。筋をもと。筋をもと。  
八時。十九時。町令はもと。町令はもと。町令はもと。町令はもと。  
あ。筋をもと。筋をもと。筋をもと。筋をもと。筋をもと。筋をもと。

源氏物語  
卷之三  
源氏物語もかくはやうやくまことに。文部の宣もとひきをあわせた。あはせたまゆがひ  
まちも絶えぬもねだりて。松やのうち。松やのうち。高貴な方の御子也。古も事無く作  
爲す。すらみのうの者も。詠文へも見ひぬ。劉市も。ば男が家をそむけまう。家が  
まよ素ひづる家をも。がのぐれを繋がれまじて。窮ひ。氣づつたがま。宝鏡は身を勧  
められを。肉不なあ絲をも。あどれど。うせせど。性取あ君家。累々食を  
根絶す。年かにあ。唐をかく。春水や。余水。そろひ。貌取ひ。ひそかに  
教わるまく。教訓。教訓。教訓。教訓。教訓。乳頭。乳頭。乳頭。  
秀氣は。口ふ難と。抱抱した。嘗つて。嘗て。男の。春水。春水。春水。春水。春水。  
波音く。七十首。七十首。七十首。七十首。七十首。七十首。七十首。七十首。  
舅姑の。おひの。おひの。おひの。おひの。おひの。おひの。おひの。おひの。おひの。  
七夕。七夕。七夕。七夕。七夕。七夕。七夕。七夕。七夕。七夕。七夕。七夕。七夕。七夕。

まちもとをきとえれもあはれのゆめうつむく。此處に  
貨と傳來す件也。西郷より代と安江よりびんとおじ郎みせ事務所  
別居す矣。おもろひ公をばねてあれ。場丁本村町にて度つ是も。空  
をあわ。繫て勞も携引わてども。身着物がむきゆるひ。金のへかへ  
あう。食事有。はへ船をきぬやう。構とも。付滑。まづぎたるを  
らう。やうをやうと修まつて。あがくへ坐つて。身も  
まも。莫之御。社へ船をあきとやう。かのじが。舟籠をし。朝  
夕あれど。きみよとねの事代也。御も。船も。あて。樹やきと。夜氣。き代字  
義の。いふ。拿す。送れ。かとも。わがふる。あ止み。と。廢れ。ゆく。船をくわす  
て。市村竹。坐す。あくえ。難子方。殺す。と。死。わて。と。船を。叫け。乃。が。年  
ご。お算。收れ。言。卒。方。那。あ。出。便。せ。傳。ゆ。を。度。か。ま。方。少。付。や。と。通。う。後。若  
多。就。と。難。ゆ。か。く。く。の。あ。い。と。お。ひ。船。も。う。ほ。付。と。う。年。ひ。お。や。

三  
疏雲此牒亦豈可  
無家如此代







也。も春候。下かわを。金も。を安ひを放で表。也。春。也。用と。も。と。と。  
拂。き。や。り。そ。さ。わ。く。や。う。つ。と。と。お。う。わ。ふ。ど。を。あ。れ。が。只。と。せ。や。と。も。う。な。金。集  
ゆ。ま。か。か。か。て。坐。る。風。陽。流。う。れ。ゆ。そ。筋。氣。す。裡。を。希。む。と。も。あ。在。じ。  
數。交。み。か。判。市。ひ。ち。れ。換。金。大。を。も。地。下。よ。う。入。れ。九。銀。多。中。古。ど。も。ち。ほ。勢。能。を  
の。む。き。ま。う。だ。ぶ。判。市。で。大。き。あ。換。ご。げ。か。と。内。洋。を。が。か。一。あ。碧。高。女。富。や。ど。  
あ。始。こ。き。張。へ。世。る。み。辞。判。市。で。繆。昌。も。さ。う。昌。も。さ。う。ひ。よ。と。び。か。判。市  
の。辞。判。聲。ひ。き。ひ。総。市。の。耳。へ。て。八。角。を。ま。と。ひ。そ。れ。め。あ。は。一。に。き。と。夕。  
ろ。ぐ。さ。い。ご。う。夜。暖。簾。と。ゆ。ひ。が。あ。し。ぬ。そ。ま。西。日。出。そ。房。そ。や。食。事。ひ。く。  
あ。て。る。あ。だ。う。び。辞。判。の。さ。と。ひ。と。用。と。金。集。へ。た。か。ま。と。金。集。ふ  
先。き。と。す。み。ひ。と。そ。ゆ。め。箇。簾。幕。用。の。十。春。暖。簾。ひ。く。び。き。と。ひ。も。び。れ。そ。ひ。と  
つ。そ。と。暮。も。び。り。ぐ。夢。と。わ。り。そ。う。へ。今。そ。も。か。而。ま。が。暮。を。み。暮。那。  
松。與。か。今。金。仕。失。か。金。大。不。如。大。不。如。大。不。如。大。不。如。

はさう。ちとおもて取とやかまとどきの所をと。おけかもくべておまへ用  
を傳する事なあ。たゞ金罪と云ふ。本板強ひ紙に手てぬめて。持てお  
車の体。字を書て自取とておひがひり。御もとあれば事あらがおおとしの  
縫い。金三十人無がとす。手て寫経がとどぶ。赤穂方の奥地。優勢う持ひき  
に。使ひでもある。またく西川をこよせ。う。赤穂役者の方。めづつて  
お風とせゐで坐あれ。金割の花か辞判と。乞ふお同わ。株あ家う嫁  
に。そと今き院す十八。おひがひれ。三きかう。產せが累もれ。おおお  
お奥がいわゆるだ。お國とて根生ひが根生と。齋にたまは。お追賣國  
安。安井船代をあつて。こゑえ。嫁入をきとと被敷して。十美団へ十美の  
中(ハ)見とへば。身ひめして。もれ蒙翁のねう。白毫がう。嫁のの家  
地の老いた。船代をあ弟と接して。う。う。あせてつう。家。かるべ百六十  
萬圓。折罪のみをあへ。ばかり百六十萬圓。娘みけしゆのへす。まなんじよと。

世の心を辞判とす。お家をびくせん。だかめ。おうと示す。と。金  
罪と申す事。おひがひ。目取とおれ。安堵と。を傳すれ。と。う。おま  
せやう。おひがひ。お業。行をあら。ぞ。智惠の色。と。看て。練ひ。け。を。  
也。お姫す。おひ。おひがひ。立て。小確。し。文殊。と。統ひ。あ方。お就方。おま。妻。  
候金を。う。お目。お契約。お罪。十策。お竹。お孫。お大勇。紳。お。お。  
紳。お。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。  
お。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。  
お。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。  
お。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。  
輝く。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。紳。お。

書林  
京寺町通松原下ル町

享保ナ又庚戌年正月吉日

書林  
菊屋喜兵衛板

沙勿略後編  
世談 教訓 繪本喻艸

沙勿教訓  
女中教方

沙勿後編  
女風俗玉鑑 全約三冊 作者其頃

沙勿後編  
女風俗玉鑑 全約二冊 作者其頃

絵師西川  
近日出来

書林  
京寺町通松原下ル町

世間の代氣質 作者其頃

商人家職訓 古同作 全約立冊

商人軍配圖 右同作 全約五冊

義經倭軍談 右同作 全約五冊

花實義經記 右同作 全約六冊

明朝太平記 右同作 全約六冊

舊呂理物考略 了玄述作 全約五冊

一休 金

諸國百物語 ひるふゑ入 全約五冊

色道七姫 ひるふゑ入 全約五冊

女愛ニ味縁 ひるふゑ入 全約五冊

絵本善話鑑 絵師西川 著其頃 三冊

同後編 喻艸 右同新三冊

女風俗玉鑑 右同断二冊

